

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	児童発達支援事業所のびのびりいふ		
○保護者評価実施期間	2024年11月1日	～	2024年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 18家庭	(回答者数)	18家庭
○従業者評価実施期間	2024年11月1日	～	2024年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 9名	(回答者数)	9名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の人員配置を充実させている。 ・現場職員⇒子ども2人に1人の体制で対応できるように努めている。 ・職員会議など職員間で話し合う機会をしっかりと作ることで職員間のコミュニケーションを図りやすくし、同じ方向性を持って療育ができるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入職時の新任研修にて「のびのびりいふの療育」についてしっかりと研修を行い、職員会議の中で子ども達への関わり方などより良い療育ができるよう職員間で話し合い、共通理解の元で子ども達への関わりを行っている。 ・職員一人ひとりの知識と技術の向上を図る為に外部研修にも積極的な参加を促している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も事業所内外での研修を積極的に行い、職員全員が専門的な知識と技術を高め、スキルアップしていけるよう体制づくりを行う。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前のアセスメント、半年に一度のモニタリングをしっかりと行い、職員、家族が個別支援計画に関する話し合い参加できる形を作り、具体的に丁寧な個別支援計画の作成を行っている。 ・面談を行って、個別支援計画の説明をしっかりと行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者にとっては負担になる場合があるかもしれないが、子どもの様子を見てもらえるよう見学の機会を作ったり、個別支援計画の更新月には面談を月に2回入れることで「個別支援計画の振り返り」と「個別支援計画の了承」をしっかりと対面で伝えるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も子ども達の発達支援や家族支援、移行支援・地域連携の項目に沿って5領域の視点から具体的な支援計画の作成に取り組んでいきたい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族に対して子ども達の様子をしっかりと伝え、必要な情報提供を行っている。 ・必要に応じて定期的な面談以外にも臨時で面談をしたり、家庭訪問や電話での相談を受け付け、ご家族の不安や困りごとに寄り添っていきけるような体制づくりを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者・児童発達支援管理責任者と現場職員でご家族との話は共有するようにし、現場職員の気づきからも管理者・児童発達支援管理責任者が保護者対応に向かえる体制づくりをしている。 ・送迎でその日の様子をお伝えするなど日頃から現場職員とご家族もコミュニケーションを図るようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も現場職員と管理者・児童発達支援管理責任者がコミュニケーションをしっかりと図り、全職員で支援が行えるようにしていきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・こども園や保育所、幼稚園との交流ができていない。 ・並行利用をしている子どもの連携がこども園、幼稚園、保育所との間で図りにくい現状がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めや利用開始時に並行利用している子どもが所属している施設へ電話で連絡はしているが、そこから連携につながるケースは少ない。 ・園庭交流を受けてくれる施設がのぼろ学園以外に全時点で無い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設側と事業所側だけでは話が進みにくいので市町村や公的団体の力を借りることができないか、地域自立支援協議会にも提案し、改善の取り組みを行っていきたい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族に対してペアレントトレーニングや家族へ向けた研修会ができていない。 ・保護者会など家族が交流できる場を作ることができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内でペアレントトレーニングを実施しようとすると職員の技術と人員増員が必要となる。現時点では、子ども達の療育をしっかりと行うことにマンパワーが全て取られている。(人件費も多くなる) ・保護者間での交流を実現するには、マンパワーが多く必要となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングができる人材を確保したい。 ・安全に保護者間交流ができる体制づくりを考えていきたい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流など地域に開けた事業所運営ができていない。 ・第三者委員会など外部の機関を運営に取り入れることができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との交流は、どのように進めればいいのか方法が難しい。 ・外部機関とつながれるようにする体制づくりの時間の確保が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村や公的団体へ方法の助言を聞くなど取り組みをしていきたい。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援事業所のびのびりいふ

公表日 2025年 2月7日

利用児童数 19名(18家庭)

回収数 18家庭

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> 施設としてもう少し広かったら…と思うこともありますが、我が子にはちょうど良さそうです。 おもちゃの出し入れなど大変だと思いますが、毎回出し入れして下さるおかげで広く使えていると思う。 目のとどく範囲で十分と思います。 1フロアで狭めだが、活動ごとに必要なものを素早く出し入れしており、子ども達ののびのび活動していた。 室内の狭さはありますが、仕切りを活用したり、外遊びがあるなど工夫して下さっています。 とても清潔で過ごしやすそうです。 死角のない良い広さだと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見、ご回答ありがとうございます。 1フロアでスペースも限られており、スペースを広げることには限界がありますので、広さだけでなく縦の空間(高さ)なども活用しながら、子ども達ののびのびと過ごせるような環境構成に努めていきたいと思えます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> 職員さんの人数も多く、どの先生とも関わりが持っているとと思う。 いつも十分な職員数で対応していただいていると感じます。 子ども2人に対して職員1名と手厚い。 十分に児童に目がいく人数配置です。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見、ご回答ありがとうございます。 限られた人員の中ですが、全職員がお子様一人ひとりの心の寄り添えるような関わりを今後もしっかりと行っていききたいと思えます。 午前の療育は、集団療育の時間となります。戸外活動もありますので、安全面にも配慮し、お子様2人に対して1人以上の職員での対応ができるよう職員配置をしております。午後の療育は、個別療育と並行しておもちゃ遊び(自由遊び)の時間となっておりますので、子ども同士の関わりのお介をしっかりと行えるよう午後からの人員配置も手厚くなるよう留意しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> 図や写真で分かりやすく表示がされているところが良いと思います。 視覚支援などを積極的に行ってくれているので子ども達にも分かりやすいと思う。 大きなホワイトボードに今日に日付、横には1日の予定が番号、写真付きで表示され、わかりやすい。 はい。 棚等写真が見える化されていて子ども達にも分かりやすそうです。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見、ご回答ありがとうございます。 玄関ドアはスライドドアになっており、室内も段差が少ないようにするなどバリアフリー化に取り組んでいます。また、子ども用のトイレは幼児用の便器を設置し、手洗い場も子どもの身長に合わせた高さになっております。 「見て理解すること」が得意な子ども達が理解して自発的に行動ができるよう視覚支援を行っております。「視覚支援の活用」に関しては、今後も職員で勉強を重ね、より良い支援を提供できるよう努めていきたいと思っております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	1	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> イスも子どもそれぞれに合わせてくれており、配慮が良くされています。 清潔で心地良い空間になっていると思う。 わかりやすく、安心できる空間だと思います。 部屋の中にもしっかりと日が入り明るい。 フロアに排泄物汚染があった時の消毒作業が丁寧だった。 子どもなりに安心できる場所(区画)があるようで、良いと思います。 児童が動きやすい、分かりやすい工夫もされていると思います。 トイレタイムの時にお尻がイスにつかないようにタオルをイスに敷いていて好感が持てました。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見、ご回答ありがとうございます。 事業所内外、送迎車の車内など日頃からしっかりと清掃消毒、整理整頓をしっかりと行っております。 加湿器、空気清浄機、次亜塩素酸生成機(ジアイノ)を設置し、室内全体の除菌、感染症拡大の防止に取り組んでいます。 感染症拡大防止に関しては「感染症対策委員会」を事業所内に設置し、話し合いながら取り組んでいます。 お子様が清潔な環境の中で元気に過ごせるために必要なものは今後もしっかりと取り入れていきたいと思えます。 排泄、着脱の際にお尻に敷くタオルは、個人使用できるよう分別し、毎日洗濯しております。 前年度の保護者様からのご意見を参考にトイレ前の目隠しパーテーションを設置しました。

適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	1	0	1 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものことを良く理解してくれていて、報告もとても細かくしてくれる。 ・専門性かは分かりませんが、子どものことを理解して対応して下さっています。 ・入園時の聞き取りが丁寧だった。送迎時の短時間での会話でも子どもをよく見てくれていると感じる。 ・個別療育も行ってっており、ありがたい。 ・子どもの特性を理解した上、療育を行っていたえています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・子どもの発達や障害特性への理解やより良い支援の実践方法など事業所内外での研修を充実させております。 ・令和6年11月より公認心理師をメンタルサポーターとして現場に配置し、不定期ではありますが、職員の知識の向上と実践のためのサポートを行っております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	0	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・合っていると思う。(2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・「支援プログラム」は、令和6年度より作成しております。まだ利用家庭全体への周知はできておりませんが、近日中に皆様にお渡しできるよう準備しております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画書に細かく記入して下さり分かりやすいです。 ・いつもとても細かく個別支援計画を立てて下さり感謝している。 ・聞き取りが丁寧だった。 ・年長さんであることや子どもの課題に応じて作成されています。発達の問題だけでなく就学前であることも考慮していただき有難いです。 ・週1の利用ですが、本当に子どもを見て子どもに合った支援計画を作って下さっています。 ・すごく「はい」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・利用開始前に面接にて聞き取りをさせていただき、アセスメントを作成しております。作成したアセスメントを元にご家族のご意向（ねがい・ニーズ）を踏まえて個別支援計画を作成しております。 ・個別支援計画は6ヶ月ごとに見直しを行い、その際は、職員間でのモニタリング、ご家族との振り返りを行って次の個別支援計画の作成へとつなげております。 ・今後もお子様一人一人の姿に寄り添える個別支援計画の作成に努めてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	0	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても具体的な支援内容だと思う。 ・支援の項目ごと適切に設定され、支援内容も具体的に設定されている。 ・細かく支援すべきところもしっかり記載されており、それに沿って動いていただいています。 ・他の事業所と比べても本当にごまかく丁寧な計画をされています。 ・今の子どものできること、できないことをよく見ていただけ、具体的に組んでいただけ分かりやすいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・令和6年の法令改正後の個別支援計画の書式を使用しております。 ・個別支援計画作成のための研修にも参加し、記入方法を考えながら作成しております。 ・今後もお子様一人一人の姿に寄り添える個別支援計画の作成に努めてまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・行われていると思う。 ・細かく支援すべきところもしっかり記載されており、それに沿って動いていただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・ご家族に承いただいた個別支援計画を全職員で周知し、連携を取りながら日々の療育を行っております。 ・お子様の発達に寄り添える支援者となれるよう、職員それぞれが知識と経験を深めていくことに努めたいと思っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	1	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・気候の良い日は毎日公園に遊びに行ったりお出かけの日があったりと、子どもも楽しんでいると思います。 ・毎回違うプログラムなので子ども通う日は「今日何するの?」と楽しみにしている。 ・季節のイベント(ハロウィン、クリスマス)にも沿ってプログラムを組んでいただけて子どもも楽しんでいます。 ・毎回異なる『みんな遊び』が設定されており、外出や外遊びも楽しんでいます。 ・季節を感じられる遊びを取り入れている。月の予定表に載っている遊びも種類が多い。 ・毎日、変わった楽しいプログラムです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・スライムなどの感覚遊び、リトミックや楽器遊びなど音楽に親しむ遊び、感覚統合につながる運動遊び、公園や散歩など戸外活動の4つの遊びをメインに考え、毎日、日替わりで集団療育を構成しております。 ・季節感を味わえるような行事や製作活動を毎月取り入れ、夏場は水遊び、気候の良い時期をメインとした園外活動(お子様のみ参加)を行っております。 ・親子参加行事(親子遠足、運動会、クリスマス会)も開催しております。
11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がありますか。	9	4	0	5 ※無回答0	<ul style="list-style-type: none"> ・まだその機会はありますが今後あると聞いているので楽しみです。 ・特に他の子どもと交流する機会はなかったように思う。 ・春ごろあり、楽しくすごしていました! ・近くの園に行き、園庭で遊ぶ機会があります。 ・のぼろ学園さんとの交流はとても楽しかったようです。 ・西部療育センター(のぼろ学園)と交流があったようです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・のぼろ学園との園庭交流会の実施ができました。 ・幼稚園や保育所、こども園とは交流ができていない状況です。今後、交流が持てるように考えていきたいと思っています。 	

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	0	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・ありました。(2) ・丁寧に説明していただきました。 ・書面でも口頭でも丁寧に説明があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・利用希望のお問い合わせ後、親子で体験に来ていただいております。利用が決まれば、後日、面接と契約を行い、契約の際に必要な事項はお伝えするようしております。 ・人員配置の変更や法令改正など利用に関しても変更があった場合は、その都度、書面でお伝えするようしております。 ・皆様に安心してご利用いただくために、説明が不十分にならないよう丁寧な説明を心がけていきたいと思っております。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	0	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・ありました。 ・毎回丁寧に説明していただいています。 ・細かく説明ありました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・利用開始後、1か月以内に見学・面談の日を設け、個別支援計画の説明をさせていただいております。 ・最長6ヶ月ごとに個別支援計画の見直しを行っております。 ・ご家族には日々のお忙しい中、1か月の間で面談を2回も設定させていただき、ご迷惑をおかけしている部分もあるかと思っております。いつもご理解ありがとうございます。お子様へのより良い支援の為、今後もご理解、ご協力をよろしく願っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	2	0	3 ※無回答0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別面談やイベントなど職員の方と交流することも多くあり、情報提供も行われている。 ・まだ利用させていただいてから日が浅いので(わからない) ・研修会等はありませんが都度、話を聞き、心のよりどころであって下さると思います。 ・運動会やクリスマス会等、親子で参加できる行事がある。毎月ののびのびさんだよりで情報を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・ペアレントトレーニングをご家族に対して行うには職員にも技術や知識の準備が必要となりますので、現段階では事業所では実施できておりません。 ・神戸市で行われる研修会などの情報提供は、案内があれば随時ご案内させていただいております。 ・送迎や面談の際に、できる範囲で子育ての相談はさせて頂いております。 ・今後、職員のスキルアップを図り、ご家族への支援の拡充を行っていきたく思っております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	17	0	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、お送り、お迎えの時にとても丁寧にお話下さり、安心できています。 ・定期の面談以外にも保護者の相談や困りごとについて送迎時や電話でお話できています。 ・できていると思う。 ・送迎時や電話でそのつどできていると思います。 ・ささいなことも伝えていただき、こちらの家庭の様子も聞いてくださっています。 ・送り迎えの際にはこどもの様子や気になったことは相互に伝えていますと感じます。 ・送迎の短時間でも丁寧に話してくれる。 ・日頃の状況をよくお話していただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・普段は、送迎の際に日中のお子様の様子などを送迎スタッフが伝えさせていただいております。半年に一度の定期的な面談に加え、必要に応じての臨時的な面談でお子様の発達の状態や課題をお伝えしたり、子育ての悩みの相談をお受けしております。 ・療育している中で気になることやご家庭にお伝えしておきたいことがある時やご家族からのご要望があれば管理者より個別でお電話にて対応させていただくこともあります。 ・もったご家族とお子様の成長を共有し、一緒に子育てしていくことができるよう管理者からの電話フォローなど相談体制を拡充し、ご家族の声を聞きしていきたいと思っております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	0	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・行われている。 ・相談よくさせていただいてます。 ・面談の際には時間をしっかりとって支援して下さっています。 ・「食べるが遅い」と相談したところ、少しずつ食卓に出すといいて教えていただき助かりました。 ・送迎や面談でたくさん状況を聞くことができます。 ・希望すればいつでも支援してもらえる体制が作られている。 ・こちらの悩みに寄り添い、的確なアドバイスを下さっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・半年に一度の定期的な面談でご家族とゆっくりお話しする機会を作って対応しております。その中でできるだけたくさんご家族とお話し、子育ての悩みなどに寄り添い、一緒に子育てしていければと思っております。 ・普段の送迎では、なかなかゆっくりとご家族とお話しできていない状態です。たくさんお話ができてご家庭とお話しできる機会が少ないご家庭との差を実感している現状です。 ・管理者からの電話フォローや家庭訪問、臨時的な面談を増やし、ご家族の相談にもっと対応できるよう努めてまいりたいと思っております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いませんか。	16	1	0	0 ※無回答1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても共感的に支援されていると思う。 ・良くされています！ ・はい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございました。 ・今後も日々の職員間の連携を密にし、ご家族に寄り添う支援を実践できるよう努めてまいります。

18	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。</p>	14	2	0	<p>2 ※無回答0</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス会が楽しみです。 ・どのイベントも兄弟も一緒に参加させて頂けるのでとてもありがたく思っている。 ・まだ利用させていただいてから日が浅いので(わからない) ・季節のイベント等で他の保護者の方とも少ないですが交流できることがあります。兄弟もイベントに参加し、一緒に楽しませていただいています。 ・親子参加行事も年に数回、開催されている。きょうだいも連れてきている家庭も多かった。 ・イベントの際、保護者の方の話を聞くことができます。 ・クリスマス会や親子遠足、毎年楽しみにしています。親子遠足の公園が毎年同じなのも難しいです。違うところだと最初、不安そうにするので。 ・うんどう会やクリスマス会等、兄弟への配慮が感じられます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・現時点では、保護者会などの発足はしておりません。春の親子遠足にご参加いただいたご家庭には、少しでも家族同士の交流を持つきっかけづくりをすることができました。 ・ご家族間での交流も子育ての中には必要なものであると考えております。今後、職員で話し合いながらご家族同士の交流の機会を設けられるよう検討していきたいと思っております。
19	<p>子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。</p>	16	1	0	<p>0 ※無回答1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の時や個別の面談はいつでも下さるので迅速に対応して下さい。 ・相談などすぐに対応していただいています。 ・入園時にしっかりと説明があった。相談時は迅速かつ適切に対応してくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・ご家族のニーズ、ねがいはできる限りの誠実な対応を目指していきたいと思っております。 ・苦情対応についてのマニュアルは作成しております。
20	<p>子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。</p>	17	0	0	<p>0 ※無回答1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の日誌を見るのが楽しみですが、先生のご負担が多くないかが心配です。(もう少し簡易になってもいいかと…) ・連絡帳に毎回詳しく書いて下さって楽しんでしています。 ・思う。 ・日々の連絡帳では日常のささいな事でも記入したことに対し、必ずレスポンスがあります。 ・連絡帳の記載が丁寧。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・普段の事であれば、送迎や連絡帳、お電話で対応させていただいております。 ・進路のことなどは面談を中心として一緒に考えさせていただいております。 ・親子参加行事開催後は、アンケートを配布させていただき、ご家族に意見を聞く場を設けております。 ・地域の情報や進路の話、保護者向けの研修、勉強会のご案内をもっと積極的に発信できるよう関係機関とのネットワーク作りを工夫していきたいと思っております。
21	<p>定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。</p>	17	0	0	<p>1 ※無回答0</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・されている。 ・ホームページにて発信されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・行事日程や詳細など必要に応じて臨時で書面でのご案内をしております。 ・月1回『のびのびさんだより』というおたよりを発行し、情報発信させていただいております。今後も、おたよりを活用し様々な情報発信ができるよう努めてまいります。 ・概ね2ヶ月に1回のペースで活動の様子を撮影した写真をお渡ししております。
22	<p>個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。</p>	17	0	0	<p>0 ※無回答1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見、ご回答ありがとうございます。 ・個人情報に関しては書面と口頭でお話しさせていただいております。たくさんのご家族が集まる親子行事の際は、必ずインターネットに関する注意をしっかりとらせていただいております。 ・見学の際には動画や写真撮影の希望確認をし、希望されるご家庭には他のお子様に移らないような配慮など細かな約束事を伝えさせていただいております。 ・お子様の大事な情報となりますので今後も最新の注意を払って対応していきたいと思っております。
23	<p>事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。</p>	16	1	0	<p>1 ※無回答1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入園時にしっかりと説明があった。毎月、避難訓練をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約時には緊急対応時のお話と感染症対応のお話をご家族にさせていただいております。 ・防犯につきましてはご家族への直接的な案内はしておりません。 ・すべての項目のマニュアルを作成し、職員間では周知しております。 ・必要なマニュアルはその都度作成し、定期的に見直しもしております。 ・ご家族からのご要望があれば全てのマニュアルを開示させていただきます。

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1	0	1 ※無回答 1	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に子ども達も含めた避難訓練が行われています。 毎月、避難訓練をしている。 定期的に子どもに言って頂いて安心してできます。それをきっかけに防災を考えられるようになったように思います。(子どもが) 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見、ご回答ありがとうございました。 子ども達への避難訓練は、曜日替わりで毎月実施しております。(各曜日、年間2回ずつ) その他、必要な訓練は職員間で行っております。 利用契約時に災害時の避難場所につきましてはご説明させていただいております。 災害時にご家族の不安が少しでも軽減されるよう、定期的に避難場所の確認をご家族に対しても行っていくとともに、避難訓練の様子もお伝えできればと思っております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1	0	0 ※無回答 1	<ul style="list-style-type: none"> 思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見、ご回答ありがとうございました。 安全計画や事業継続計画につきましては、ご家族へ公表しておりませんが、作成し、定期的に見直しを行っております。また、ご家族からの要望があれば全て開示させていただきます。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	1	0	0 ※無回答 1	<ul style="list-style-type: none"> 思う。 実際、事故には合っていないが少しの体調変化も丁寧に見て、教えてくれる。 ケガをして帰ることがない 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見、ご回答ありがとうございました。 大きな事故につながらないよう、日々ヒヤリハット報告を含め、事故防止への取り組みをしっかりと行っております。また、緊急時の対応もマニュアル化し、職員間での研修や訓練を取り入れております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14	2	0	1 ※無回答 1	<ul style="list-style-type: none"> 毎日にごにごで帰ってくる。その顔で安心感があることがわかります。 嫌がることなく安心して通所している。 楽しく通所しています。 なかなか人の名前を覚えませんが、のびのびさんの先生の名前はしっかり覚えてます。コミュニケーションをとっているのだなと思います。 苦手な曜日やプログラムもありますが、可能な限り配慮していただきます。それも安心感につながると思います。 送迎時に先生に抱っこを代わっても落ち着いている。 写真入りの予定表を作成していただいているので一緒に確認することで安心してまた楽しく通えています。 たまに行くのを嫌がるが必ずしも『通所が嫌』なわけではないと思う。でも教育の場だし、それは仕方ないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見、ご回答ありがとうございました。 虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を設置し、子ども達が安心して通所し、安全な環境で療育を受けられる体制づくりに日々取り組んでおります。 また、子ども達の成長する姿にしっかりと寄り添い、あたたかな療育ができるよう職員間でのコミュニケーションもしっかりと図るようしております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	2	0	1 ※無回答 1	<ul style="list-style-type: none"> 早く行きたい！今日も行く！と毎回とても楽しみにしています。 とても楽しく通所している。 自分から車に乗りたがるくらい楽しみにしています！ 毎日、嬉しそうに行っているようです。 基本は楽しんでいますが、不安感の強さにより不安定な時もあります。それも受け止めていただきます。 まだ日が浅くても、毎回とても楽しみにしています。 お迎えの車が来ると喜ぶ。 明日は何曜日？土曜日だよ。やったー！のびのびさんだー!!の会話を毎週しています。すごく楽しそうです。 たまに名前を間違えられたり、忘れられたりするようで…少し悲しんでいる様子がありました。先生も人間ですから仕方ないと思っておりますが…それならいっそ名札をしてもいいのかなとも思いました。 本当に毎回楽しみにしています。 写真入りの予定表を作成していただいているので一緒に確認することで安心してまた楽しく通えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見、ご回答ありがとうございました。 虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を設置し、子ども達が安心して通所し、安全な環境で療育を受けられる体制づくりに日々取り組んでおります。 また、子ども達の成長する姿にしっかりと寄り添い、あたたかな療育ができるよう職員間でのコミュニケーションもしっかりと図るようしております。 悲しい思いをさせてしまった件に関しては、職員間で周知させていただきました。名札着用は、個人情報保護の観点からも慎重に精査して取り組みを考えたいと思います。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援事業所のびのびりいふ	職員数：9名	公表日 2025年 2月7日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	・設置基準より大幅に広くはないが縦の空間も使いながら過ごしやすいよう配慮している。 ・活動ごとに遊びの環境を作っている。		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	・職員配置数は、常に人員配置基準よりも多い。(手厚い対応ができるようにしている。)	・職員の定着率があまり高くないので、新しい職員が子ども達と関係が作れるまで対応が難しくなることがある。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	・子ども達が「見て分かる」環境を作るよう職員間で話し合いながら視覚支援の構造化を図っている。 ・ドアも引き戸が多く、床の段差もほとんどなくバリアフリーの設定になっている。	・子ども一人ひとりに対して有効な視覚支援を行えるよう今後もしっかり取り組んでいきたい。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	・日々の掃除、消毒は徹底している。 ・パーテーションで区切るなどコーナーづくりを工夫し、落ち着ける環境攻勢に努めている。 ・場面によって物を移動させたり、片付けをする等して環境を整えるようにしている。	・壁紙など年数が経過するごとに室内の汚れや劣化が見られるので折を見てキレイにしたいと思っている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	・クールダウンしたり、落ち着いて過ごせる空間を作れるようパーテーションや室内用テントなどアイテムを用意している。	・一人ひとりの子ども達が落ち着ける室内空間を今後も工夫し、安心できる居場所づくりを考えていきたい。	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	0	・職員全員参加型の職員会議で話し合い、共有できるようにしている。 ・くり返し計画を練り、全員で振り返りをしている。	・話し合いをくり返ししながら、より良い業務ができるよう努めていきたい。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・年に1回の自己評価結果の公表前に保護者にアンケートを行い、ご家族のご意見を元に職員間で認識共有、改善を図るようにしている。改善点はホームページ上に自己評価結果表を公表し、伝えられるようにしている。 ・会議で話し合う機会がある。	・ご家族の率直な意見をお聞きしたい為、アンケートは無記名で行っており、頂いた意見へ直接、対応ができないことが課題。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・職員会議、職員研修の議題に『日々の事で』という議題を作り、職員からの子ども達の支援に対する悩みや疑問、業務に関する不安などを出し合い、話し合いができるようにしている。 ・気になることを上司に聞くことができる。(疑問、不安など)	・日々の業務の中で、疑問や悩みを感じた時にすぐに対応できていない状況がある。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	2		・現時点では、第三者委員会などの外部機関とつながっていない。今後、機会があればつながって対応したい。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	・職員は社外研修の案内をいつでも見ることができ、希望すれば受講させてもらえる。社内でも様々なテーマで研修が行われている。研修報告で職員全員に共有される。 ・令和6年度は正社員を中心に外部研修に多く参加、受講することができ、内部研修も常務継続計画に基づいて様々な研修計画、実施して取り組めた。	・日々の業務の中で、関心が高い受講内容の外部研修があってもタイミングが合わずに受講を断念したケースがあり、次年度からはもっと積極的に外部研修を受講できる体制を整えたい。	
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	・令和6年度からの取り組みで、職員には10月に周知している。(前年度までは『年間療育計画』として作成、職員間で周知している。)	・令和6年度からの取り組みで、2月に公表を予定している。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	0	・利用契約時の聞き取り面接で、子ども一人ひとりの発達や成育歴、生活環境、ご家族のニーズなどを丁寧に聞き取り、アセスメントの作成を行っている。アセスメントを元に個別支援計画を作成している。	・令和6年度に個別支援計画の様式が変わり、最初は書き方の戸惑いがあったが、個別支援計画の作成に関する研修受講などを通し、要点をまとめて作成できるようになってきたので今後もよい支援が行えるよう丁寧な個別支援計画の作成に努めていきたい。	

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会議で話し合いで行われている。 ・面談で保護者に説明し、同意を得た後で全職員へ周知し、必要に応じて職員会議でも伝えるようにしている。 ・全職員で意見や気づきを出し合い、話し合う機会がある。 	・職員がしっかりと理解して療育ができるような伝え方や作成方法を工夫していきたい。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が各自で個別支援計画を読んで支援を行い、不明な点、分かりにくい部分は児童発達支援管理責任者に確認したり、職員会議で話し合いを行っている。 ・計画に沿っていない時は、声を掛け合い、修正するようにしている。 	・これからも職員間で共通理解して支援ができるよう伝え方、話し合いの方法を工夫していきたい。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・「フェイスシート」を使った保護者からの聞き取りを基にしたアセスメント、半年の発達の様子を記録する「育成経過」と合わせ、日々の記録を現場職員が複数の手で記録し、子どもの発達状況やその日の様子が分かるようにしている。 	・職員一人ひとりが「何のために記録が必要なのか」「どんな記録方法が適切なのか」を考えて対応できるスキルと身につけていくことが課題。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が育つ力をつける内容とそれを実践する為に必要な留意点を子ども一人ひとりの発達状況やご家族の状況、地域資源の状況に応じて作成している。 	・個別支援計画作成の研修を受けるごとに自分自身の作成する力の未熟さや視野の狭さを実感するので、今後も勉強しながら多角的な視点で作成できるようにしたい。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年間療育計画と月間の予定は管理者が立て、行事や日々の療育リーダーなどそれぞれの担当者がプログラム内容と立案を立てている。 ・毎年行っている。 	・職員間の連携を今後もしっかりと図ってきたい。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が楽しんで参加できるよう考えられている。また、同じプログラムでも利用する子ども達の顔ぶれによって内容を変えるなど工夫されている。 ・運動、音楽、感覚、造形に分けて活動内容を決定している。各曜日ですべての活動を毎月経験できるよう内容を考えている。 	・時々、活動が重なったりするのでもっとしっかりと確認しプログラムを考えていきたい。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日のプログラムに集団療育と個別療育が組み込まれているので個別支援計画に盛り込むようにしている。 	・この項目への視点は優先順位が低くなりがちなので、個別療育も集団療育もしっかりと取り組めるよう支援計画の作成をしていきたい。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の朝礼にて、利用児童や職員の出動者の確認、送迎ルートの確認、その日の活動の留意点など確認を行っている。 	・朝礼は正社員のみ参加になってしまうのでパート職員への丁寧な打ち合わせが難しい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員のみ参加になるが、一日の振り返りや翌日以降の療育内容について話し合うようにしている。 ・カルテで振り返っている。 	・パート職員への丁寧な打ち合わせが難しい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、その日の利用児全員の記録をきちんととっている。 ・日々の記録を現場職員が複数の手で記録し、子どもの発達状況やその日の様子が分かるようにしている。(2) 	・職員一人ひとりが「何のために記録が必要なのか」「どんな記録方法が適切なのか」を考えて対応できるスキルと身につけていくことが課題。
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね半年に1回、個別支援計画の見直しのモニタリングを職員会議にて行っている。 ・全スタッフで行う。 	・半年間、職員全員が常に個別支援計画を意識し続けることは難しく、継続した支援が行われにくいケースもある。	
24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者が主に連携を図っている。 	・コロナ禍以降、対面での担当者会議の実施が難しくなっている。	
25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園や保育所、こども園、西部療育センターなど各関係機関に年度初めに挨拶の電話を入れ、いつでも連携が始められる体制づくりをしている。 	・並行利用している施設との連携が図りにくいケースがある。	

関係機関 や保護者 との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0	・並行利用や次のステージ(就園・就学)への移行がスムーズに行えるよう電話や訪問、「引き継ぎ書」(文書)にて情報交換や共有、提供が行えるようにしている。	・連携がスムーズにいかないケースもある。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0	・「引き継ぎ書」(文書)を作成し、文書での情報共有と必要に応じての訪問電話での連絡を行っている。	・保護者の了承の下で、保護者から連携先に書面を渡してもらっているので手渡されているか確認が難しいケースがある。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	9	0	・西部療育センターのセラピストとのリハビリ(個別訓練)対象児童の状況把握、共有、アドバイスを受ける体制づくりとのぼら学園との園庭交流や研修会参加など連携を図れるようにしている。	・連携体制が始まったところなので、双方で話し合いながらよりよい連携ができるようにしていきたい。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	9	0	・令和6年度よりのぼら学園との園庭交流が始まった。 ・地域の公園であった子どもとの交流が時々ある。	・地域の幼稚園や保育所、こども園との交流の実現が難しい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	・その日の様子を送迎スタッフから伝えたり、連絡帳にて様子を伝えている。気になることや保護者からの相談には管理者より連絡をしている。	・今後も職員間で連携を図りながら、保護者が安心して通所させられる体制づくりをしていきたい。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	1	・必要に応じて情報提供がしっかりされている。 ・事業所でのペアレントトレーニングは開催できていないが、神戸市から案内があった研修などは保護者へ通知、案内している。	・事業所でのペアレントトレーニングをいずれは実施したい。
	保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	・利用契約時に保護者に書面で通知し、説明を行っている。
36		児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	・ご家族との面談時にモニタリングを行い、ご家族の意見を伺い、利用児童のねがいを推測ではあるものと考えて実現できるように個別支援計画を作成している。	・今後も利用児童やご家族に寄り添った支援に努めていきたい。
37		「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	0	・面談で読み合わせて説明を行い、同意を得ている。	・ご家族が理解しやすい個別支援計画の作成に努めていきたい。
38		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	・定期的に面談を行い、臨時でも進路のことや家庭の事など気になることがあれば面談を行うようにし、できるだけ保護者と話ができるようにしている。 ・手紙、連絡帳、口頭、面談、電話などで行っている。	・「話を聞いてほしい」と自分から伝えにくい保護者への対応をもっと丁寧に行ってきたい。
39		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	1	・保護者会は設置できていないが親子遠足を中心に保護者同士で交流できる機会を作り、兄弟姉妹も親子行事に参加できるようにするなど家族支援に努めている。 ・親子遠足で交流できる。	・保護者同士の案して交流できる場をいずれは実現したいと思っている。
40		こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	・面談や送迎の際に職員の対応の事などで相談があれば職員間で話し合いを行い、対応の改善を行っている。	・今後も丁寧な対応に努めたい。

	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月発行の「のびのびさんだより」にて行事予定や連絡事項などを発信している。また、個別療育で使用している教材の紹介なども行っている。 ・自己評価結果票はホームページで公表されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もより良い情報提供ができるよう努めたい。 ・SNSにての発信はしていない。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約時に個人情報の取り扱いについて書面を見せながら説明し、「個人情報取り扱い同意書」にサインをいただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も丁寧な対応に努めたい。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事務連絡や案内などはできるだけ口頭だけではなく書面でも通知するようにし、周知、理解しやすいよう配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も丁寧な対応に努めたい。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	6	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、地域住民との交流はできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どのようにしているか成功実例やモデル事業が知りたい。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回避難訓練を行い、その都度反省会もしている。 ・マニュアルを作った際は職員間で周知している。 ・保護者から開示要求があれば応じられるようにしている。 ・業務に必要な訓練を複数考え、職員研修で実施している。(嘔吐処理、不審者対応など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で話し合いながらこれからも必要な訓練を考え、実施していきたい。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・業務に必要な訓練を複数考え、職員研修で実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で話し合いながらこれからも必要な訓練を考え、実施していきたい。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前の聞き取り面接にて、保護者へ聞き取りを行い、配慮が必要な場合は職員間で周知徹底をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前の聞き取り面接にて、保護者へ聞き取りを行い、配慮が必要な場合は職員間で周知徹底をしている。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前の聞き取り面接にて、保護者へ聞き取りを行い、配慮が必要な場合は職員間で周知徹底をしている。 ・おやつ提供時は、一番に対象児童のおやつを配膳し、職員2人以上の目でチェックを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前の聞き取り面接にて、保護者へ聞き取りを行い、配慮が必要な場合は職員間で周知徹底をしている。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練を行った後は、必ず反省、振り返りを行い、実践に活かせるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で話し合いながらこれからも必要な訓練を考え、実施していきたい。その際の振り返り、反省もしっかりと行いたい。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画は策定されているが、家族への周知はできていない。今後、周知を行っていきたい。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット報告書の書式を簡素化し、できるだけたくさんのヒヤリハットを書き出せるようにしている。報告書を確認し、必要に応じて対応策を職員間で話し合うようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もしっかりと対応していきたい。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会を設置し、定期的に話し合っている。指針やマニュアルの見直し、研修の計画・実施を行っている。 ・外部研修にも積極的に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もしっかりと対応していきたい。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会を設置し、定期的に話し合っている。指針やマニュアルの見直し、研修の計画・実施を行っている。 ・外部研修にも積極的に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もしっかりと対応していきたい。